

## V. 特記事項

### 1. 「リベラルアーツとSDGs」～建学の精神と社会人基礎力～

本学では、すべての人が「心豊かに生きる」ことのできる社会の実現をめざして、令和4(2022)年度から教養科目として「リベラルアーツとSDGs」を開講している。この講義は、福祉・看護・教育の学部の垣根をこえて、様々な学問領域を専門とする教員の講義から学び、持続可能な社会の実現に向けて挑戦する教養の素地を身につけることを目標としている。

また、「人間平等」「個性尊重」「和と感謝」という建学の精神を実現することはSDGsの達成にもつながると考えており、これらを学ぶことでそれぞれがめざす専門職として、卒業後も持続的に活躍できる社会人基礎力を養うものである。

講義は、オンデマンド形式で実施し、これからの社会で活躍する資質・能力の育成に資するために、第1回・第2回に学長・学園長の経験をもとに、これからの社会に通用する「人としての生き方」について学生が理解を深められるよう促している。そして第3回以降においては、本学の建学の精神を通した、社会を生き抜くための見方・考え方を学ぶ、各学部学科の教員による多領域にわたる講義を展開している。

### 2. L・L サポート体制(Learning と LifeDesign のサポート)

本学では、学生の将来なりたい姿を実現するために、教職員による「L・Lサポート体制」を推進している。

L・Lサポートの最初のLは、大学のLearning「学び」をサポートすること、次のLはLifeDesign「これからの将来設計・人生デザイン」をサポートすることを意味している。

Learning「学び」のサポートでは、授業の受け方、単位の取り方、レポートの書き方、ゼミの過ごし方といった学生の学び・学業を中心に学生生活全般の相談にも教職員が関わっている。一方、LifeDesign「これからの将来設計・人生デザイン」のサポートでは、大学でどのような力を付けておかねばならないのか、どのような人間に成長しておかねばならないのか、そのためにどのような勉強や体験をすべきなのか、目指す未来の姿とその実現に向かって、今やこれからのをどのように過ごすべきかを学生と教職員が一緒に考えている。

L・Lサポートをより効果的に実践するための諸策の一つとして、年度初めには「オープンオフィスアワー」を実施している。

オフィスアワーは、学生が教員の研究室を訪問し、気軽に、かつあらゆる質問や相談ができる時間であるが、特に新生を対象として年度初めに「オープンオフィスアワー」を設定している。これは、新生が所属する学部学科の教員を含む本学の全ての教員の研究室を自由に訪問できるようスタンプラリーを実施するなど、学部学科の垣根を越えて一人でも多くの教員の研究室を訪問する特別期間を設けるもので、新生の段階から、気軽に教員に相談できる雰囲気づくりやサポート体制を整えている。